

さやまの教育

元気な

さやまっ子



「さやまっ子教育の日」の学校公開

「さやまっ子教育の日」として、11月10日(土)に、市内のすべての公立幼稚園、小・中学校で公開を行いました。当日は授業公開をはじめ、講演



御狩場小学校30周年記念式典



富士見小学校・ふじみっ子祭り

夫したプログラムが用意され、日ごろの教育活動を保護者や地域の方々に紹介しました。

多くの方々のご協力、ご来校ありがとうございました。

トップアスリートが「陸上競技教室」

10月31日(水)、狭山台幼稚園で、バルセロナ・オリンピックで100mと400mリレーの日本代表選手として出場した、杉本龍男氏を招いて、「陸上競技教室」が行われました。この事業は、「子どもの体力向上啓発事業」の一環として、文部科学省から委託された公益財団法人日本体育協会が、トップアスリートを幼稚園や小・中学校に派遣して、子ども達にスポーツに親しむ態度や習慣を身につけさせることを目的として開催されています。

当日は、園庭いっぱい、園児たちの笑顔があふれ、元気な声が響き、さまざまな走り方を楽しみながら学びました。



2回めの講座は「市民講座へのプロセス」

11月12日(月)／おとなの学び応援塾(狭山元気プラザ)

おとなの学びを支援する観点から、4チームに分かれて、市民講座を企画・準備中。企画した講座は、さやまの市民講座として、2月2・3日(土・日)に実施します。



私たちが創る 笑顔あふれるまち狭山

11月15日(木)／第1回協働フォーラム(市民交流センター)



協働への理解を深めることを目的として開催。パネルディスカッションでは、パネリスト自らの体験に基づく意見や考えなどが述べられていました。

狭山の今昔物語

Vol.20

一塵芥焼却場(奥富地区)一

昭和46年に増設された焼却場は、それまで1日当たり15トンだった処理能力が90トンに向上しました。その後も増設や建て替えなどで対応してきましたが、平成8年11月、「リサイクル都市・狭山」を宣言し、ごみの減量化や資源の再利用など、リサイクル型社会の構築に向けスタートしました。



当時のごみの処理能力(昭和46年) 10万人

現在は、リサイクルプラザと併設され、不燃粗大ごみなどを処理

一椀に心を込めておもてなし

11月11日(日)／さやま大茶会(狭山稲荷山公園)

今年は11席のお茶席が皆さんをお出迎え。各流派ごとのお席は、個性あふれる秋に彩られ、お客さんの目を楽しませてくれました。気軽に参加できる野点ということもあり、多くの方が訪れ、茶どころ狭山ならではの秋のひと時を堪能していました。



凛とした所作やしつらえの中に日本文化を感じます

子ども達の元気な声で「火の用心！」

11月1日(木)～27日(火)／幼年消防クラブ防火パレード(市内)

秋の火災予防週間にあわせ、市内の保育所(園)や幼稚園の子ども達が防火パレードを行いました。はっぴ姿に拍子木を持ち、車に気をつけながらパレードに出発。「火の用心のうた」を歌い、地域の皆さんに防火を呼びかけました。



柏原幼稚園のパレードには、消防署員お手製のミニ消防車も出動！

ひとまち写真館

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮影したものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

大きなハイパークのジオラマは必見

11月3日(祝)～25年1月14日(祝)／秋期企画展(博物館)

この企画展では、「ジョンソン基地とハイパーク～アメリカ文化に触れた頃～」と題し、100点以上の写真や映像資料、当時の証言で、狭山の歴史を目で見て実感することができます。皆さんも戦後の貴重な一時代にタイムスリップしてみたいはいかがですか？



ハイパークは現在の狭山稲荷山公園

里芋やほうれん草など、実りを楽しむ1日

11月18日(日)／狭山市農業祭(JAいるま野狭山共販センター)

天候にも恵まれ、早朝から多くのお客さんでにぎわった農業祭。赤飯やつくたて餅などに舌鼓を打ちながら、地元の新鮮野菜をたくさん買い込んでいる人の姿も見られました。キャラクターショーでは、子ども達が元気に声援を送っていました。



農家の皆さんが丹精込めた野菜などが並ぶ品評会